

ライオンズクラブ 国際協会 336-A地区 1R-3Z



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

し ら さ ぎ

This bond is unchanging.
Forever. Forever.

34期 6号

Photos from a visit to
the Himeji Shirasagi
Lions Club.

Final newsletter

2025-2026

We Serve

100年以上にわたって、世界中の傑れた面々がこの偉大な協会を導いてきました。どの国際会長も、協会に独自の情熱と視点をもたらします。しかし、すべてのライオンズを結びつけるものは、これまでも、そしてこれからも変わらず、「奉仕」です。これを念頭に、国際会長はクラブが会員を増やし、奉仕を強化し、ライオンズが地域のみならずグローバルコミュニティにもインパクトを与えられるように手助けします。

転載：ライオンズクラブ国際協会 会長テーマ

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>



A.P. シン 国際会長

地球守る、人を護る

— 地区スローガン —

輝く未来へウィサーブ

— ガバナースローガン —

魅力

— キーワード —

転載：ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 公式サイト

<https://www.lci336a.org>



向 和人 336-A地区ガバナー

創る成長 育む未来

当クラブは1992年に結成され、今年で33年の歴史を刻む組織となりました。積み重ねてきた経験と知識は、クラブの成長における貴重な原動力であり、この歴史を礎に、持続可能なクラブの形成を目指してまいります。

近年、地球環境を取り巻く気候変動や自然災害、国際的な紛争など、社会情勢は激しく変化しています。こうした環境変化に対応するため、私たち松山白鷺ライオンズクラブでは、自然災害に関する学びを深め、有事の際に何ができるかを常に準備しております。

「未来」は現在の積み重ねによって築かれるものです。今を創造しながら未来を育む、という本年度のスローガン「創る成長 育む未来」のもと、能動的に未来を形づくる組織を目指してまいります。

青少年育成や環境保全、献血推進活動など、多岐に渡ってボランティア活動を行っており、地域社会に少しでも貢献できれば幸いに存じます。

今後とも、松山白鷺ライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



田中 新太郎 第34期会長

今年度の会長／ガバナー

講師例会 & 移動例会



34期の食育事業としてこの度、松山市保健所 健康づくり推進課 管理栄養士の伊藤美玲さんに講話を頂きました。内容は「食事でフレイル」でした。年齢とともに「心」と「体」が弱くなっていく状態を示し、そこで食事のとり方で予防が出来ていくという内容でした。

大隅 将裕 保健福祉委員長



30周年記念事業で、石手川公園の敷地に桜を植えました。

まだ若木の桜を見ながら例会をしたかったのですが、少し肌寒くて室内で例会をしました。

生田流宮城社師範の松岡 由子さんに箏を演奏していただき、季節に合わせた曲を聴きながら、旬菜豊かなお弁当を楽しみました。

田中 新太郎 会長

第72回

地区 年次大会



4月5日（日）あわぎんホール（徳島県徳島市）

田中会長、越智第一副会長、河端第二副会長、大西幹事、原田会計、宇都宮1 R-GAT・GMA・会則・Mission1.5委員の6名で参加いたしました。



大会はこれまでの活動を振り返りながら、滞りなく進められました。道中は2台に別れてそれぞれ安全運転に気をつけ楽しい会話をしつつ、対面通行にビビりながら徳島を目指しました。前夜祭では、居酒屋、スナック、締めラーメンというフルコースでした。私はラーメンの記憶がほとんど無かったので飲みすぎ注意ですね。35期が近づいて参りました。皆様よろしく願います。

越智 伸二 第一副会長



チャリティゴルフ 第23回松山白鷺ライオンズクラブ



あいにくのお天気でしたが、たくさんの方のご参加を頂きました。

笑いあり、ハプニングありの楽しいコンペでした。

朝早くからお手伝い頂いた会長・副会長・幹事、そして計画委員会のメンバーさん、チャリティホールでのお手伝い頂いた各委員会のメンバーさん、チャリティゴルフコンペにご参加頂いた皆様、本当にありがとうございました！

西濱 充智 計画委員長

青少年精励賞



西岡 蒼永さん（愛媛県内最年少防災士）

松山市立東雲小学校2年生の西岡さんは、幼稚園の年少の頃に絵本で防災に興味を持ったそうです。

防災関連の本を読んだり、テレビで放送された防災の話題は録画して見返すほど熱心に防災に対して取り組み、この度防災士の認証登録を受けました。



例会訪問

伊予ライオンズクラブ様



両クラブの理事役員同士に知人が多く、今期初めての例会訪問を行いました。
ゾーンを超えての交流です。



1. 松山白鷺ライオンズクラブは3Z
2. 伊予ライオンズクラブは2Z
3. 前期の引継ぎ会で提案
4. 他クラブの周年時に挨拶
5. 諮問委員会の懇親会で親交を深める
6. 幹事同士で訪問日程の調整
7. 3月26日の理事会で詳細を協議
8. 4月11日に伊予LC60周年式典に参加
9. 5月7日に例会に訪問いただきました
10. 5月20日に我々が訪問しました
11. 合同引き継ぎ会でもお互い交流
12. 更に親交が深まりました 🍀



献血事業 2026年後期

34期第2回目の献血事業を5月11日と12日に大街道献血センターで実施しました。

2日間で221名の来場数、内ライオンズ関係者（協力者）60名でした。全ての方が献血対象者とはならない難しさもありますが地道な働きかけは必要と毎回感じます。白鷺ライオンズクラブメンバーへの感謝と献血協力者の方々に深くお礼申し上げます。

35期周年事業としてバトンを渡し、献血事業が更なる認知拡大へと繋がるように働きかけていきます。

大隅 将裕 保健福祉委員長





336-A地区 1R 合同引継会

合同引継会はZCや地区委員、複数のクラブの会長、第1副会長、幹事が集まる会です。

1年間の委員会に関する報告や、各クラブ運営に対する報告を行います。次期の役員の方々からの抱負も聞かせていただく貴重な機会です。

田中 会長

大西 幹事

宇都宮 1R-GAT・GMA・会則・Mission1.5委員

一年間、お疲れ様でした！



第72回

複合地区 年次大会



島根県ということで少し長い道中となりましたがその分皆と色々な話しができ、前夜の懇親会では35期の主要メンバーとさらなる親睦を深めることができました。年次大会当日はかねてよりの情報通り複合事務局の無断移転やその費用の出自、事務局員の不当？解雇による法廷闘争の状況などにより荒れに荒れた総会でした。見る側としては良い経験であり勉強させられました。

大西 大喜 幹事



5月24日（日）くにびきメッセ（島根県松江市）

越智第一副会長、河端第二副会長、大西幹事、古家ライオンテーマー、北川2年理事、濱田会員・出席副委員長の6名で参加いたしました。



会員スナップ

MEMBERSHIP PHOTO

乗松さんの新社屋



昨年の期より続いている、松山城山ライオンズクラブさんとの合同例会の「二回目の打ち上げ」を開催いたしました！会長、幹事、計画委員長、会計の皆さんです。花山さんのグラスも一緒に乾杯しました。

会員の宮脇さんのお店にて



他クラブの会員さんのお店にて



東雲小学校にて(青少年精励賞)



(株)もみじ建築の乗松宏吉さんが、社屋を新築移転しました。お祝いに行きました。この厚みのある継ぎの無いおーきなテーブル！凄いです！

河端 奈穂子 第二副会長



編集部から 今期を終えて

今期も会報誌の作成を通じて、会員の皆様の熱意を改めて知ることができました。記事や写真のご提供などご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。会報誌が会員相互の交流と情報共有の一助となっていれば幸いです。来期もクラブの魅力をお伝えできるよう努めてまいります。

上野 駿作 MC委員長



活動報告

今回は、例会と理事会、委員会についての活動報告です。例会は、会員が定期的集まり活動報告や提案、決議を行う場です。理事会は、クラブの運営に関する重要な決定を行う会議で、役員が参加します。委員会は、特定のアクティビティや活動を推進するためのグループで、会員が所属し具体的な計画を立て実行します。

月に二回の例会です

例会では、会場に集まったメンバーが、主に委員会で割り振られた各テーブルにおいて、真剣な表情で資料を広げ、熱心に報告や話を聞いています。

また、食事もあるので、楽しく談笑したり意見を交換したりして交流を深めています。



理事会で協議や審議をします

ライオンズクラブの理事会は、クラブの運営を統括し、戦略的な決定を行う機関です。理事会は、予算の承認、アクティビティやイベントの計画、会員の問題解決などを担当します。定期的な会議を通じて、クラブの方針や活動の進捗を監督し、全体の方向性を決定します。理事会の決定は、クラブの活動や地域社会への影響に大きく関わります。

委員会メンバーで毎月会議します

各委員会は、クラブの目的や方針に基づき、具体的な課題に取り組みます。委員会は定期的に会議を開き、進捗状況を報告し、問題解決に向けた方策を検討します。各委員会の活動を通じて、クラブ全体の目標達成に貢献する役割を果たしています。



例会

松山白鷺ライオンズクラブ

ラ

イオンズクラブの例会は、定期的に行われるメンバー同士の集まりであり、地域社会に奉仕するための計画や活動を議論し、進める場です。月に2回開催され、メンバーは集まってプロジェクトや支援活動を検討し、計画を練ります。

メンバー同士の連携強化や、新たなメンバーの紹介、クラブの運営に関する議論、財政報告なども行われます。

また、例会は社会的な交流の場でもあり、メンバー同士が友情を育むことができる重要な場でもあります。



ラ

イオンズクラブは委員会と言う、特定の活動やプロジェクトを担当するために組織される小規模なグループに分かれています。

委員会は、メンバーの専門知識や興味に基づき、組織を形成する役員等からの依頼や本人の希望によって形成され、クラブ全体の運営や奉仕活動の効率性を高める役割を果たしています。

活動内容の詳細は、ホームページに記載しておりますので、是非ご覧ください。



環境ビジョン

白鷺の住めるまちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来はまちの未来



松山白鷺ライオンズクラブ

Search

松山白鷺ライオンズクラブ



ホームページからも会報誌をご覧ください。

会報誌

©松山白鷺ライオンズクラブ（ライオンズクラブ国際協会336-A 地区1R-3Z）

2026年6月18日発行（年間6回発行）第34期 第6号 発行：松山白鷺ライオンズクラブ 印刷：株式会社ストーフ

編集／MC委員会 委員長：上野 駿作 副委員長：森野 美江 金森 昭 川添 紀明 武田 素子 長島 真穂 平岡 敏幸 藤岡 明 山崎 肇
事務局／〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-1-11 共栄興産一番町ビル5階（TEL）089-913-1637（MAIL）m.shirasagilc@336-a.org